

一般社団法人大学コンソーシアム熊本第52回理事会議事録

1 開催日時 令和8年3月27日（金）16時00分～16時55分

2 開催場所 開催方法：オンライン会議（Zoom）

3 出席者

代表理事（会長）	竹屋 元 裕	熊本保健科学大学長
代表理事（副会長）	堤 裕 昭	熊本県立大学長
代表理事（副会長）	小野 長 門	崇城大学長
理事	小川 久 雄	熊本大学長
理事	林 裕	熊本学園大学長
理事	古閑 陽 一	熊本保健科学大学特命副学長
監事	木之内 均	東海大学九州キャンパス長

4 欠席者

監事	松本 充 右	九州ルーテル学院大学長
----	--------	-------------

5 開 会

1) 開会

事務局から、本日の理事会には、現在の理事6名うち6名の出席及び監事1名の出席により、定款第32条に定める定足数（理事現在数の過半数）を満たし理事会が成立したことを宣言した。

2) 議長挨拶

議長から、挨拶と本日の理事会の議題の説明があった。

3) 議事録の確認及び議事録署名人の指名について

議長から、第51回理事会議事録の確認及び報告の後、今回の議事録署名については、定款第33条第2項及び理事会運営規則第12条第1項の定めにより、議長である代表理事（会長）と木之内監事の2名で行うことの説明があった。

6 理事会議事

第1号議案 第2期中期計画（令和7年度）の評価について

事務局から、資料2-1から2-3に基づき、それぞれの部会及び企画・運営委員会での評価結果を説明し、自己評価の全体評価をA評価とすることで異議なく承認された。

第2号議案 令和7年度予算執行状況について

事務局から、資料3-1、3-2に基づき、令和7年度予算執行状況について説明し、最終的には決算額が確定後、次回の理事会にて承認されることになっていることの説明があり、異議なく承認された。

第3号議案 令和8年度事業計画及び収支予算（案）について

事務局から、資料4-1から4-6に基づき、令和8年度事業計画並びに収入、管理費及び事業費についての支出予算（案）の説明があり、異議なく承認された。

第4号議案 令和8年度の運営体制について

事務局から、資料5-1、5-2に基づき、次期役員体制については、今年度と同様の名簿が示された。また、事務局体制の説明があり、異議なく承認された。

第5号議案 その他

議長から、前回の理事会で木村熊本県知事から説明があった「地域構想推進プラットフォーム

ーム」構築等推進事業について、本日、熊本大学及び肥後銀行と打ち合わせを行った旨報告があり、大学コンソーシアム熊本として申請を行うために、まずは、企画運営委員会で練って、ワーキンググループを作り、大学コンソーシアム熊本加盟大学、熊本県、熊本市、産業界からは肥後銀行、地方経済総合研究所で進めていきたい旨発言があった。

(小川理事)

大学でも絶対取るという雰囲気を取りに行く、地域でまとまって出さなくてはいけない、すべての都道府県が申請するだろうというかなり厳しい状況だが、熊本大学、肥後銀行、熊本県を中心に力を合わせて取りに行きたい。

(議長)

大学コンソーシアム熊本がつなぎ役として、全ての大学に協力いただきたい。

全ての理事に異議なく承認された。

7 理事会報告

第1号報告 令和7年度各部会の事業実施状況について

事務局から、資料6に基づき、今年度の活動状況の報告と令和7年度事業報告書の作成について報告があった。

第2号報告 私立大学等改革総合支援事業の採択結果について

事務局から、資料7-1、7-2に基づき、タイプ3プラットフォーム型について、今年度は不採択だったこと、厳しい選定状況であるとの説明があった。議長から、次年度は事務負担金なしという報告があり、事務負担金はコンソの各事業の運営費となるため、次々年度は採択されるよう協力いただきたい旨依頼があった。

(小川理事)

委員長をやったら、私立大学が点数を取れると記憶している。

(松村九州ルーテル学院大学学長室長)

私立大学が部会長や委員長をすると個別設問で1点加点される。

(議長)

項目の洗い出しをして、どれだけ加点が出来るか精査したい。

第3号報告 令和7年度共催及び後援名義使用の許可状況について

事務局から、資料8に基づき、本年度の共催及び後援名義使用の許可状況の報告があった。

以上で議事を終了し、議長は閉会を宣言した。

この議事録が正確であることを証するため、代表理事及び出席監事は、署名押印する。

令和8年3月27日

一般社団法人大学コンソーシアム熊本第52回理事会

代表理事(会長)

竹屋 元裕

監事

木之内 均